

## 平成26年度 指定管理者施設管理評価シート

部

福祉部

課

高齢福祉課

施設名称	〔21〕東京都台東区立あさくさ高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H22.4.1 ~ H27.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	やなか・うえの・みのわ高齢者在宅サービスセンター、せんぞくデイホーム					
(3)経営状況	(25年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,763,451,917円,歳出2,671,778,593円,収支差額91,673,324円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区浅草4-26-2					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~2日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 4,588.35㎡の内360.52㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階地下1階のうち5階の一部					
(6)人員体制	14名 内訳...介護職員(常勤3、非常勤9)、看護職員(常勤1、非常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護・認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等) 介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・生活相談等) (定員 一般型デイサービス:40名、認知症対応型デイサービス:12名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算	委託料	1,876,000	3,045,350	2,933,000	3,018,838	2,933,000
	利用料金収入	125,900,000	112,402,650	116,826,000	118,221,000	111,811,000
	その他収入	0	0	0	3,162	542,000
	管理経費	127,776,000	115,448,000	119,759,000	121,243,000	115,286,000
決算	委託料	1,876,000	3,045,350	2,933,000	3,018,838	2,933,000
	利用料金収入	117,080,547	123,125,693	115,307,635	118,614,446	118,192,792
	その他収入	295,600	2,860,173	2,887,046	731,407	0
	管理経費	116,339,495	116,394,293	112,747,065	112,705,609	116,380,195
	収支	2,912,652	12,636,923	8,380,616	9,659,082	4,745,597
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	
定員(一般型デイサービス)	人	40	40	40	40	
定員(認知症対応型デイサービス)	人	12	12	12	12	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(27年度)	23年度	24年度	25年度	
利用率(一般型デイサービス)	%	85.0	84.9	82.6	80.4	
利用率(認知症対応型デイサービス)	%	82.0	68.9	67.9	79.8	

7. 平成25年度評価結果に対する現在までの取組み

認知症対応型デイサービスについては、プログラムの工夫・充実を図り、ケアマネジャーに対してチラシの配布や定員・入浴サービスの空き状況等の情報提供など、事業内容の周知啓発に努め、利用促進に取り組んでいる。

8. 評価項目  
 3：協定等の水準を上回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。  
 0：協定等の水準を下回っている。  
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[-]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[2]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数の目標達成	[2]		
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)管理経費の効率化	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価  
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	介護福祉士やケアマネジャーの配置、施設行事を行う際の家族・ボランティアへの案内状の配布などサービスの向上に取り組み、適切な運営が行われている。
(2)施設の維持管理	A	老朽化した施設を管理運営していく中で、各種の保守点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に行われている。
(3)利用者の満足度	A	利用者満足度調査の評価は概ね高く、「ほのぼのの集い」や「街づくり懇談会」を定期的で開催し、地域との連携を図っている。一般型デイサービスの利用率は減少したものの、認知症対応型デイサービスについては、利用促進に対する取り組みが利用率の改善につながった。
(4)収入支出	A	収入確保に努めながら、適正な予算管理・予算執行がなされている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

<b>妥当</b>	サービス向上への取り組みや地域との連携など、適切な運営がなされている。認知症対応型デイサービスについては、利用促進に対する取り組みが、利用率の改善につながった。
-----------	--

11. 平成26年度評価結果に対する今後の対応

認知症対応型デイサービスについて、認知症高齢者の増加や多様化するニーズに対応するため、今後も引き続きサービス内容の充実や事業内容の周知、普及啓発に努めるなど、利用促進に取り組んでいく。また、一般型デイサービスの利用率が減少しており、今後、改善に努めていく必要がある。